

---

# 扉

桜くらげ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

扉

### 【Zマーク】

Z2884P

### 【作者名】

桜くらげ

### 【あらすじ】

短編集です。宜しくお願ひします。

## I の巻（前書き）

短編集ですので気軽に読み切ることが出来ます。

## 扉

死後の扉を開けたら、こんな光景が見えた。

俺は暗い部屋の片隅で、ある女を待っていた。女は何時も障子に指で穴を開け、長く綺麗な睫と凛とした漆黒の眸で此方を見つめている。

??今日も女は夜も静まる頃、行灯を片手に長く綺麗な睫毛と眸で俺を見つめるだろう。こんな日々を飽きもせず、お天道様が暮れては三日月が昇る、日は昇り、暮れて、偃月が昇る。何時も俺は待っている。女を待っている。

??今日は満月である、夜も老け丑三つ時。鈴虫も泣き止んでいる。??障子の向こう側からは、小さく揺れている灯りが此方へ向かつてきた。女は障子に指で穴を開けた。女は綺麗な睫毛と深い黒色の眸を覗かしている。ああどうしたのだ、と問うたら女は初めて声を発した。弱々しく、今にも消えてしまいそうに綺麗だった。私を知っていますか、と女は云つた。知っているぞと返したら女は嬉しそうに、そうですかと答えた。続けて女は、回廊に坐つて（すわつて）満月を見ませんかと云つた。俺はそれも良いなと云つた。

??月光に映される漆黒の眸は澄んでいて、女の長い髪の毛は月光に照らされる度々に、白梅香が匂つた。女は満月に指差した後、俺に久しぶりですねと云つた。俺はなんのことが解らないが、そうだなど答えた。女嬉しそうな顔をしている。

??庭の池には錦鯉が一匹泳いでいる。錦鯉は中睦まじく、互いに互いを追いかけていた。池の湖面には緩やかな波紋により満月が揺れていた。

??女は、貴男が好きな白梅香を付けてきました、と深い黒色の眸を此方に向けて云つた。俺は、良い匂いだな、と女に答えた。女

は照れたように顔を振袖の生地で顔を覆つた。 ?

? ? 女は次第に哀しい顔をしてこう云つた。私はもう行かなければなりませんと。俺は、どうしてだ、と問うと、女は、ただ仕方ありませんよと答えた。女は続けて、何時になるか解らないけれど、また会いに来ますその時まで待つていてくださいと云つた。続けて女は大事なことだから、一回云いましたと漆黒の眸を細めて云つた。

? ? 女は庭の池へ向かう。揺らめく満月浮かぶ池へ。女の体が体の半分まで浸かつたところ、此方へ振り返り微笑みながら、何時になるか解らないけれど、また会いに来ますその時まで待つていてくださいと云つた。続けて女は大事なことだから、一回云いましたと漆黒の眸を細めて云つた。

? ? 女は池に入ったまま出でくることは無かつた。

? ? 池の錦鯉は弧を描くように水飛沫をあげて跳ねた。

俺はそれから待ち続けた。空の色は明るくなり、暗くなる、お天道様は昇り、日が暮れ、新月が周り満月になる、またお天道様が昇れば月が昇つていく。

? ? いつしかどれだけの時間を待つたかも忘れていた。季節も数えきれないほど変わつていった。

? ? 俺は女の黒色の眸を思い出した。長い髪を思い出した。白梅香の匂いを思い出した。 ?

? ? 今日は雨が降つていて。今日は晴れてい。今日は枯葉が舞つていて。今日は雪が降つていて。

? ? 何十年目のある日の丑三つ時、障子を閉める音がした。俺は恐る恐る障子に指で穴を開けて覗くと、女が坐っていた。女は凜とした漆黒の眸を此方に向けて、どうしたのと云つた。俺は、私を覚えていますかと女に聞いた。 ?

女は勿論と云つた。俺はまた現世に行くことを思い出した。 ?

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2884p/>

---

扉

2010年12月3日21時55分発行